

授業科目等の概要

(商業実務分野専門課程 ペットライフ学科) 平成30年度

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			動物形態機能学Ⅰ	動物の基本的な構造と働きを理解する	1年後期	30	1	○			○		○		
○			グルーミング学 (動物健康管理学)	グルーミングの目的、必要性を理解し、グルーミング実習につなげる	1年前期	30	1	○			○		○		
○			動物行動学Ⅰ(大学)	基本的な犬の動作から脚足歩行まで、しつけ教室の基本を学ぶ	1年前期	30	1	○			○		○		
○			動物栄養学	動物に必要な栄養について基本を学ぶ	1年前期	30	1	○			○		○		
○			動物飼養管理学Ⅰ	愛玩動物の適性飼養について学び、愛玩動物飼養管理士2級の資格取得を目指す	1年全期	30	1	○			○		○	○	
○			公衆衛生学	動物に発生する感染症や、人獣共通感染症の病原体、感染源、伝播様式、臨床症状、予防等について学ぶ	1年全期	30	1	○			○		○		
○			動物人間関係学(AAA・AAT概論)	人と動物の絆(HAB)の理念と動物介在活動、動物介在療法、動物介在教育など社会活動を理解し人と動物の共生に寄与する	1年前期	30	1	○			○			○	
○			ビジネスマナー学Ⅰ	基本的なマナーを知り、それを身に付けることを通して、より豊かな教養ある人物を目指す	1年前期	30	1	○		△	○			○	○
○			総合学習	学内での各種行事に参加し、コミュニケーション能力を身につける	1年全期	52	1	○			○		○		
○			企業実践講座	広く様々なペットフード・ペット用品メーカーから製品の特徴やセールスポイントについて学ぶ	2年前期	14	0.5	○			○			○	○
○			動物繁殖学	さまざまな生物の繁殖の概要と、具体的な繁殖の手法について犬・猫を中心に学ぶ	2年後期	16	0.5	○			○			○	
○			動物行動学Ⅱ(猫学)	猫への知識、グルーミングの技術について学ぶ	2年後期	30	1	△		○	○			○	○
○			動物飼養管理学Ⅱ	愛玩動物に関する専門的知識を高めるとともに、動物愛護や人と動物の共生について学び、1級の資格取得を目指す	2年全期	30	1	○			○				
○			手話学	視覚障害者とのコミュニケーション手段の手話の技術を修得すること及び聴覚障害者福祉の理解の促進を図る	2年前期	20	1	○	△		○			○	
○			ビジネスマナー学Ⅱ	身に付けたマナーを日常生活や社会生活の中で活かし、社会に出て求められる人材となることを目指す	2年全期	30	1	○	△		○			○	○
○			ペットマッサージ	近年における、ペットの高齢化や生活環境などを理解し、ホリスティック医療の知識を深めると共に、ペットマッサージの手法を修得する	2年前期	20	1			○	○			○	
○			総合学習Ⅱ	学内での各種行事に参画することにより、応用力や社会性を高める	2年全期	36	1	○			○		○		
○			家庭犬適性飼養学Ⅰ	犬とどのような生き物かについて基本を学ぶ。家庭犬のしつけについての基本を学習する。	1年全期	60	2	○			○			○	○
○			家庭犬適性飼養実習Ⅰ	家庭犬のしつけにあたり、犬の触り方、首輪の付け方、リードの持ち方などの基本事項を学ぶ。基本動作の方法を学び、実践する中で基本的技術を修得す	1年全期	240	6			○	○			○	○
○			セラピー犬ハンドラー育成実習Ⅰ	セラピー犬育成に向けてハンドラーとしての基本的動作を学ぶ	1年全期	240	6			○	○			○	○
○			動物介在療法学	アニマルセラピーの標準的な理解を目的に授業を進める	1年全期	60	2	○			○			○	
○			動物看護学	動物の症状や疾病にあわせた看護を学ぶ	1年後期	30	1	○			○			○	
○			介護職員初任者研修	動物介在にたずさわる上で必要とされる介護の基本的知識や技術を学ぶ	1年後期	122	4	△		○	○			○	○
○			ペットシッター学	ペットシッター開業に必要な知識、技術を学ぶ	1年後期	20	1	○			○			○	
○			グルーミング基礎実習	グルーミング作業、犬の扱い方、器具の扱い方の基本を身に付ける	1年全期	480	12			○	○			○	
○			学外研修	学校外で行われる各種行事を見学、参加してペット業界への理解を深める	1年全期	44	1		○			○	○		
○			家庭犬適性飼養学Ⅱ	主な飼養相談と解決方法を学び、飼い主にどのように伝えるかを学ぶ。また、子犬のしつけ教室を実施するための計画、準備を進める。	2年全期	120	4	○			○			○	
○			家庭犬適性飼養実習Ⅱ	子犬のしつけ教室に向けて基本動作を再確認する。飼い主に伝えることの難しさを感じ、改善事項を検討する。	2年全期	240	6			○	○			○	
○			セラピー犬ハンドラー育成実習Ⅱ	セラピー犬育成に向けてハンドラーとしての応用動作を学び、認定ジュニアハンドラー取得を目指す	2年全期	240	6			○	○			○	○
○			セラピー犬グルーミング実習	セラピー犬に対するグルーミングの基礎を学び、技術を修得する。	2年全期	60	2			○	○			○	
○			グルーミング応用実習	時間配分を考え、グルーミング犬種の全身カットがひとりで出来る技術を身に付ける	2年全期	480	12			○	○			○	
○			学外現場実習	関連企業への現場実習。課題に対する達成状況を日誌並びに評価表を通して学校へフィードバックし、教育へつなげる	2年前期	160	4			○		○	○		
○			学外研修Ⅱ	学校外で行われる各種行事に参加し、ビジネスマナーの対応力を高める	2年全期	76	2		○			○	○		
○			ペットビジネス実務	ペットの服飾デザイン・ペットフード・ポップアート、小動物のお世話など、ペットビジネスに役に立つ様々な実務を学ぶ	2年全期	60	2	△		○	○			○	
合計				37科目							3220単位時間(89単位)				

卒業要件及び履修方法

授業期間等

・卒業要件	全単位取得	1学年の学期区分	前・後期
・履修方法	各授業時数の2/3以上出席	1学期の授業期間	20週